

令和5年度 大崎市中心市街地交通量調査 結果の概要

■ 調査の概要

1) 調査の目的

大崎市古川地域の中心市街地において、道路や公共施設などの中心市街地活性化事業等の実施効果の把握と、今後の活性化事業を検討する基礎資料の作成を目的としています。

2) 調査実施日時

交通量調査は、平日(2023年10月4日(水))、休日(2023年10月1日(日))の各1日、9:00~21:00に実施しました。

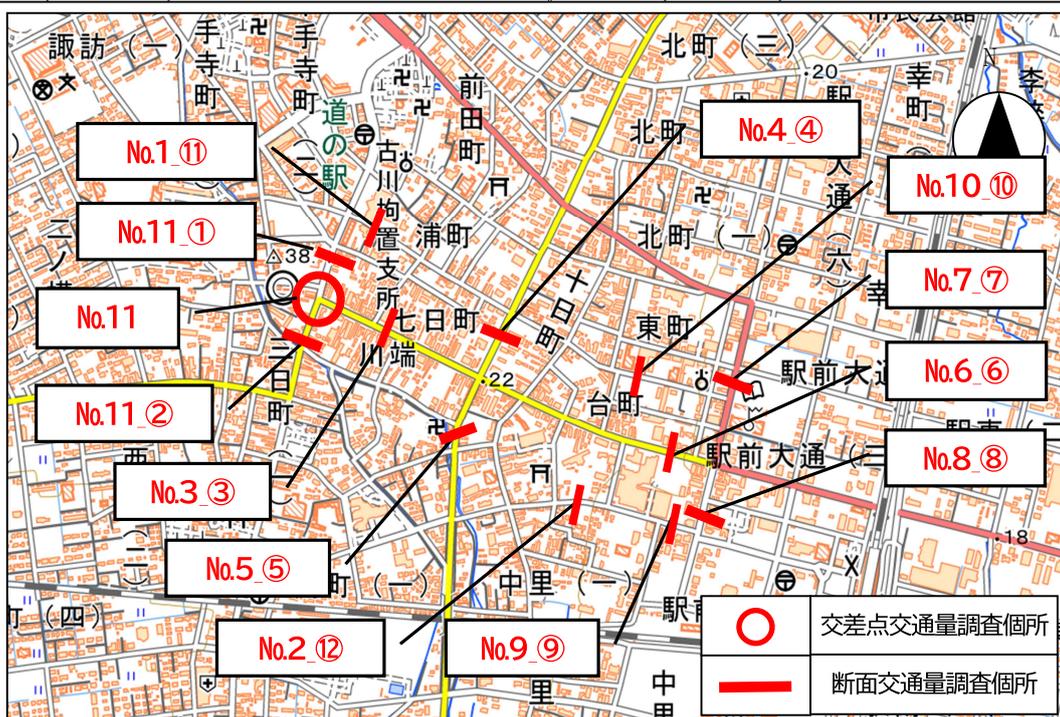
3) 調査方法

調査地点を通過する自動車類(小型車、大型車、自動二輪)及び歩行者類(歩行者、自転車)を車種別、時間別、方向別に集計しました。

4) 調査地点

調査地点は、中心市街地の骨格を構成する主要な幹線道路、公共施設や商業施設等の都市機能が立地する以下の地点で実施しました。

調査地点	集計地点	地点名	調査地点	集計地点	地点名
No.1	⑪	大崎市役所東庁舎北側	No.7	⑦	図書館前
No.2	⑫	大関第一契約駐車場前	No.8	⑧	喜藤印舗前
No.3	③	災害公営住宅前	No.9	⑨	リオーネふるかわ立体駐車場裏交差点
No.4	④	吉野作造生家跡パーク前	No.10	⑩	古川商工会議所前交差点
No.5	⑤	金谷不動尊前	No.11	①	大崎市役所駐車場前
No.6	⑥	リオーネふるかわ駐車場入口(東側断面)		②	醸室前



■ 調査結果の概要

1) 中心市街地の人口

中心市街地の人口は、令和4年から令和5年にかけて47人(1.4%)減少しています。

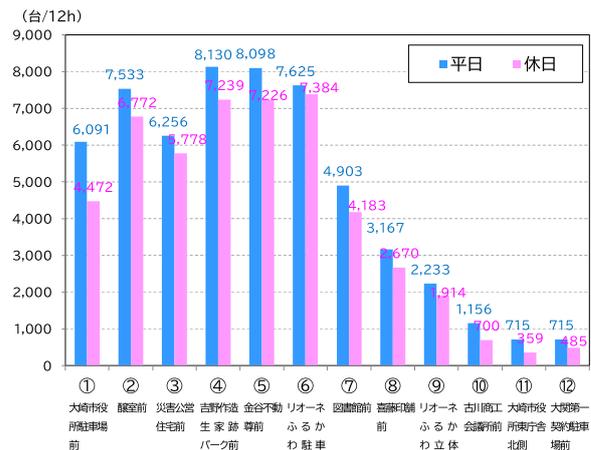
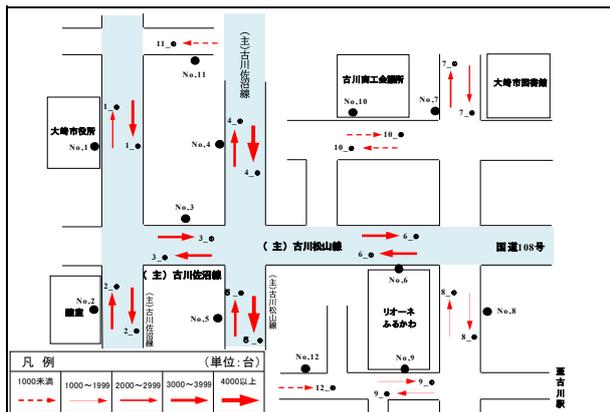
年	行政区	千手寺一部	横町	二ノ構一部	西館東一部	三日町北	三日町南	南町北一部	荒川小金町	川端	中里北	駅前	台町	東町	十日町	七日町	浦町西	浦町東	北町南	前田町一部	合計
令和4年		131	62	102	322	65	125	314	184	92	218	328	160	403	123	284	146	117	250	73	3,499
令和5年		131	60	103	318	61	130	311	188	82	211	316	157	405	119	291	138	112	249	71	3,452

注:住民基本台帳人口(各年1月1日現在、外国人登録人口を含む)

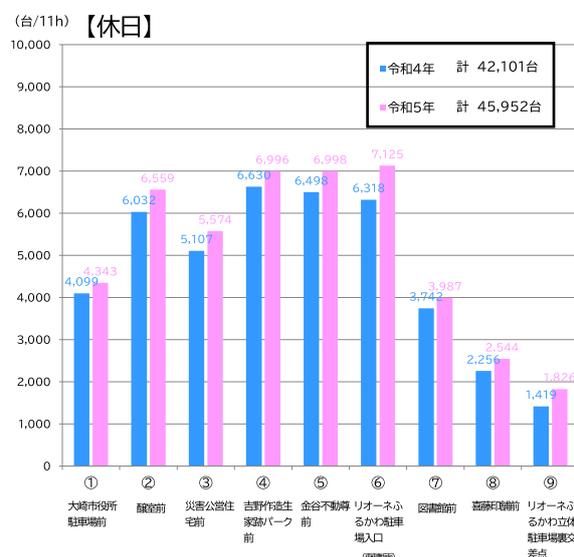
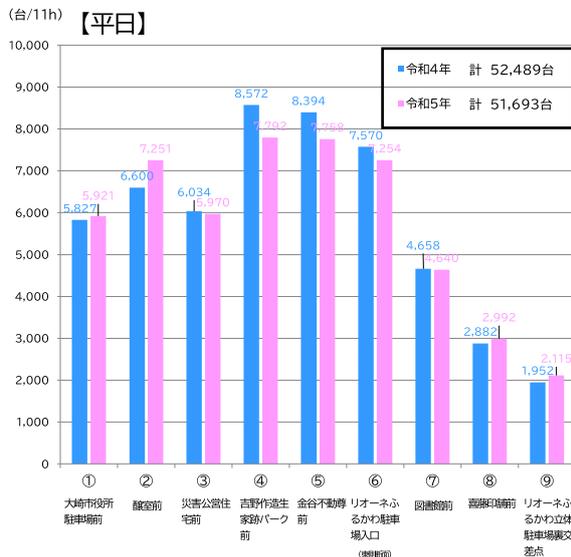
2) 自動車類の交通流動

自動車類の交通流動は、市役所前の南北方向(No.①②)、十日町周辺の南北方向(No.④⑤)、リオーネ古川前の東西方向(No.⑥)を多くの自動車類が利用しています。

平日・休日の交通流動は、概ね同様の傾向となっていますが、全ての集計地点で平日の方が休日の交通量を上回っています。



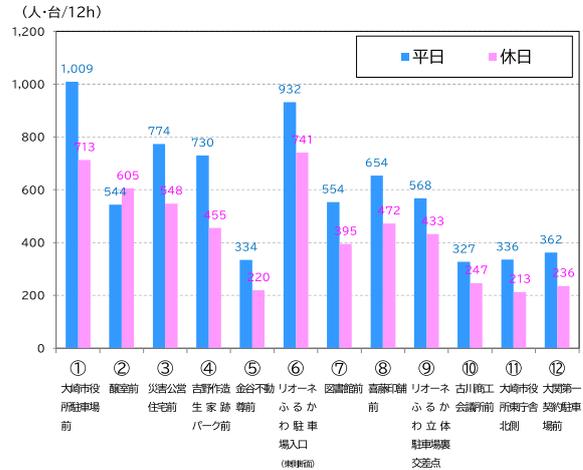
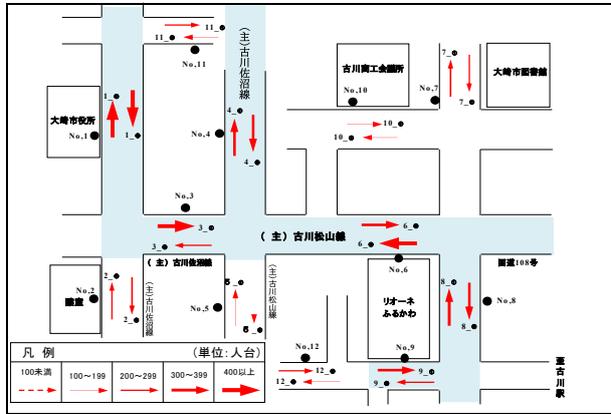
集計地点ごとに、自動車類の交通流動を前年と比較すると、平日はNo.③～⑦の5地点で減少、休日は全地点で増加しています。昨年度と比較すると平日が796台減(-1.5%)、休日が3,851台増(+9.1%)となっています。



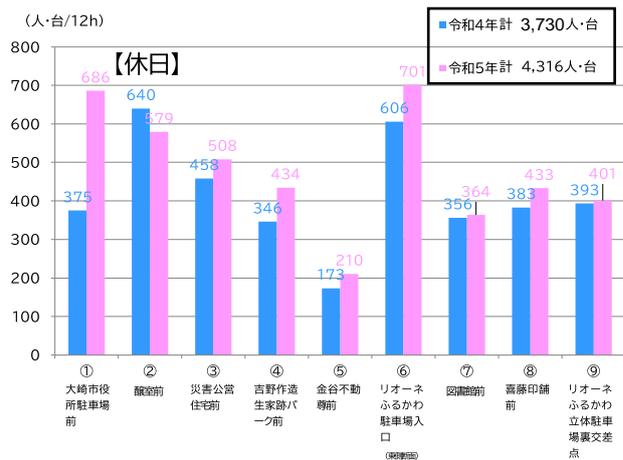
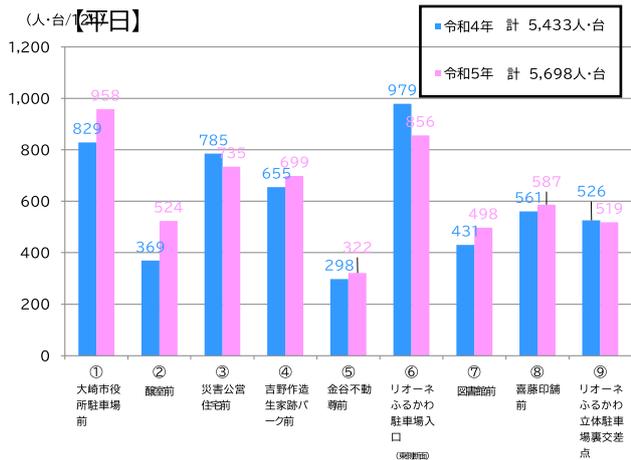
3) 歩行者類の交通流動

歩行者類の交通流動は、市役所前の南北方向(No.①)、十日町周辺の南北方向(No.④)、リオーネ古川周辺(No.⑥⑧⑨)を多くの歩行者類が利用しています。

平日・休日の交通流動は、概ね同様の傾向となっていますが、②醸室前を除く全ての集計地点で平日の方が休日の交通量を上回っています。



集計地点ごとに交通流動を前年比と比較すると、全体的に平日、休日ともに増加しており、昨年度と比較すると平日は265人増(+4.9%)、休日が586人増(+15.7%)になっています。



4) 1時間ごとの交通流動

1時間ごとの交通流動(全ての集計地点の平均値)をみると、自動車類の交通は、平日は17時台が最も多く、通勤・通学先からの帰宅及び買い物交通が集中しているものと考えられます。休日は12時台が最も多く、その後、徐々に減少し、18時台から大きく減少しています。

歩行者類の交通も、平日は17時台、休日は12時台が最も多く中心市街地を利用しています。

